

ブラジルにおける機能性樹脂事業の拠点新設について

三菱化学株式会社

三菱化学株式会社(本社:東京都千代田区、社長:石塚博昭)は、南米に機能性樹脂事業の拠点を確立し、成長著しい現地自動車産業への販売を加速するため、下記のとおりブラジルに生産・販売新社を設立いたしました。

ブラジルにおける2012年の自動車生産台数は334万台で、南米全体の自動車生産の70%以上を占めており、今後も着実な成長が期待されています。

そのため、内外装部品など自動車用途に幅広く使用される当社の熱可塑性エラストマー<sup>(※1)</sup>「サーモラン™」や、接着性樹脂<sup>(※2)</sup>「モディック™」の需要が大きく伸長すると見込んでおり、現地での供給体制の確立を目指します。

(※1 ゴム弾性を有し、かつ汎用プラスチックと同じ成形機で容易に成形できる樹脂材料)

(※2 異種材料との接着性を付与したポリオレフィン系の樹脂材料)

## 記

1. 社名 Mitsubishi Chemical Polímeros de Desempenho Ltda.  
(和文: 三菱化学パフォーマンスポリマーズ(ブラジル)社)  
(ポルトガル語で Polímeros は Polymers を、Desempenho は Performance を意味します)
2. 資本金 2,000万リアル (約9億円)
3. 株主 三菱化学株式会社 99%  
Mitsubishi Chemical Performance Polymers, Inc. <sup>(※3)</sup> 1%  
(※3 三菱化学100%出資の機能性樹脂事業北米拠点。本社: 米国サウスカロライナ州)
4. 所在地 ブラジル連邦共和国サンパウロ州アチバイア市
5. 生産能力 オレフィン系熱可塑性エラストマー「サーモラン™」4,600トン/年
6. 日程 新社設立 2012年8月末  
商業生産開始 2014年第2四半期(予定)

以上

本件に関するお問合せ先  
株式会社三菱ケミカルホールディングス  
広報・IR室  
電話: 03-6748-7140

## 【ご参考】

### ● 三菱化学機能性樹脂事業の海外拠点

- 中国 愛普科精細化工(蘇州)有限公司
- シンガポール Advanced Plastics Compounds Singapore Pte Ltd.
- タイ Sunprene (Thailand) Co., Ltd.
- アメリカ Mitsubishi Chemical Performance Polymers, Inc.
- ブラジル Mitsubishi Chemical Polímeros de Desempenho Ltda.
- ドイツ Mitsubishi Chemical Europe GmbH

### ● 三菱化学の機能性樹脂製品と主要用途

- サーモラン™ オレフィン系熱可塑性エラストマー 自動車
- ゼラス™ オレフィン系熱可塑性エラストマー 医療
- ラバロン™ スチレン系熱可塑性エラストマー 自動車、医療
- プリマロイ™ ポリエステル系熱可塑性エラストマー エレクトロニクス、自動車
- モディック™ ポリオレフィン系接着性樹脂 食品、自動車
- オレフィスタ™ ハンハロゲン難燃オレフィン系樹脂 エレクトロニクス、建材・電線
- リンクロン™ シラン架橋性樹脂 エレクトロニクス、建材・電線
- VMX™ イージーピール性樹脂 食品、エレクトロニクス
- ビニカ™、サンプレーン™、サンフロスト™ 塩ビコンパウンド 自動車、建材・電線